

クラブ&サークル

友と出会う、自分と出会う

感動も悔しさも共有できる、生涯の仲間と出会えるクラブ活動。

目標に向かって壁を乗り越えていく中で

知らなかった自分との出会いも待っています。

詳しくは
こちら!



■ 馬術部	■ 合気道部
■ 男子ハンドボール部	■ 男子ラクロス部
■ 女子ハンドボール部	■ 女子ラクロス部
■ 男子バスケットボール部	■ 空手道部
■ 女子バスケットボール部	■ 男子フットサル部 SIMONS
■ 男子バレーボール部	■ 女子フットサル部 SIMONNA
■ 女子バレーボール部	■ ダンス部
■ ラグビー部	■ 軟式野球サークル TEAM HECTOL
■ サッカー部	■ スポーツ同好会 Cui Bono?
■ 体操競技・新体操部	■ バドミントンサークル 豚豚豚
■ 陸上競技部	■ テニス系サークル クレッシュェンド
■ 水泳部	■ ストリートダンスサークル 飛燕
■ 剣道部	■ バレーボール同好会
■ 硬式野球部	■ 愛知キャンパカウンセラー協会 ACCA
■ 準硬式野球部	■ バスケットボールサークル BISKET
■ 硬式庭球部	■ フットサルサークル 愛蹴
■ ソフトテニス部	■ バドミントンサークル もちのき
■ バドミントン部	■ バスケットボールサークル JET sky
■ 卓球部	■ ソフトテニスサークル 愛なんテ
■ 洋弓部	■ 水泳同好会
■ 弓道部	■ 硬式テニスサークル MILK POT
■ ワンダーフォーゲル部	■ ハンドボールサークル HAND★MADE
■ 柔道部	■ 陸上サークル BABY FACE
■ スキー部	■ 卓球サークル ぴんぼーず
■ 男子ソフトボール部	■ ボルダリングサークル ぼるぎゃん
■ 女子ソフトボール部	

※2024年3月現在

■ 管弦楽団	■ オカリナサークル TOTORO
■ 吹奏楽団	■ 学内猫の里親探し Kat Power
■ 混声合唱団	■ 能楽部
■ 軽音楽部	■ 聖書研究会 by the Bible II
■ 茶道部	■ 音楽サークル SPOON
■ 書友会(書道部)	■ 現代視覚文化研究会
■ 子ども向け人形劇サークル じゃんけんぼん	■ ミュージカルサークル ミュリム
■ フォークソング部	■ 写真サークル RAW
■ 漫画研究会	■ セクシュアルマイノリティ啓発団体 BALLoon
■ 劇団 夢(パム)	■ ラジオサークル あうえらじ
■ 国際交流サークル KFA	■ 愛教大語らいの場
■ アナログゲーム同好会 TRPG冒険者の宿	■ かきつばたの民
■ 天文愛好会 CORE	■ 競技かるた部「やへさくら」
■ 訪問科学実験 わくわく	■ 共生のための語り合いサークル「リアル。」
■ 手話サークル くるくる	■ 愛教大ポケモンサークルゆびをふる
■ 文芸サークル 胡蝶	■ お金の勉強サークル「village」
■ アカペラサークル Premier	■ PVPゲーム同好会
■ 映像制作研究会	■ 愛知教育大学地歴サークルPhalanx
■ 手芸サークル CRAFT	■ smile cooking☆
■ 落語研究会	■ 旅行研究会
■ 子ども会サークル レクリエーションクラブ	

※2024年3月現在



Pick up Club

ラグビー部

野田敦敬学長のクラブサークル訪問

野田学長がクラブやサークルを訪問して学生と交流したり活動を体験したりするシリーズ企画。今回の訪問はラグビー部です。



訪問の様子



ラグビーの練習を体験するのは初めてという野田学長。まずは部員の説明を受けながら、軽い走りやジャンプなどの準備運動を行い、体を温めました。次にパスの体験では、一度見本を見た後すぐに列に加わりました。試合さながらの声を出しながらの練習でしたが、学長がボールをキャッチし、上手にパスすると自然と部員からも笑顔がこぼれました。最後の体験は、ラグビー独特のセットプレーであるラインアウトを体験しました。最初は予想以上の高さで恐怖を感じた野田学長でしたが、めげずにチャレンジし、ボールをキャッチできたときには、周囲から歓声があがりました。最後は学長から応援メッセージを贈り、記念撮影をしました。ラグビー部の、仲間や人を思いやる精神が見受けられた体験でした。これからの活躍に期待です。



■ 学長からのコメント

50歳のころ全く素人でしたが8年間ラグビー部の部長を務めました。リーグ戦も毎年半分は観戦に行き間近でその魅力を感じました。

部長時代は見るだけで一度も体験しませんでした。近距離でのパス回しはよい運動になりました。しかし、ラインアウトからのボール入れのリフトを100キロ超え2人の部員に持ち上げてもらい、一度目はその高さで恐怖感を覚えました。何度目かのチャレンジで、ボールをキャッチすることができ満足でした。ありがとうございました。

本日の練習を見学して、選手だけでなくマネージャーの皆さんの献身的な支援にも感激しました。また長年にわたり、週に一度の学内の清掃活動を行うことで愛校心を高めていることは素晴らしいことだと思います。今後も伝統のエンジのジャージーで本学の名声を高めてほしいと思います。OB会組織もしっかりして見えるので卒業後も末永く本学を支えてほしいと思います。



■ キャプテンへのインタビュー

Q:活動のスケジュールは?

A:火曜日、水曜日、金曜日の授業後と、土曜日の週4回です。

Q:大会は年間どれくらいありますか?

A:春に国公立大会、秋にリーグ戦があります。

Q:大会での目標はありますか?

A:秋のリーグ戦でAリーグ昇格を目指しています。

Q:部員数は?

A:プレーヤー15人、マネージャー9人です。

Q:いつも大学で清掃活動をしていただきありがとうございます。

A:週に1回、金曜日の朝に大学内を回ってゴミを拾ったり、教室内の忘れ物を確認したり、机の整理整頓を行っています。昔からの伝統で、ラグビー部がお世話になっている大学に感謝し、貢献する気持ちで自主的に行っています。これからも継続していきたいです。

Q:高校生にメッセージをどうぞ。

A:ラグビーは、体格が大きい人、足が速い人、小柄な人、パスが得意な人など、それぞれの個性にあった輝けるポジションがあります。大学からラグビーを始めた人でも活躍しているので初心者も大歓迎です。テーピングや水の取り替えなど、練習や試合のサポートを行うマネージャーも募集中です。仲間と共に、それぞれの個性を生かして試合で全力を出した時には達成感があります。OBの方々も部活や、教員採用試験の勉強会などの手厚いサポートをしてくださるので、文武両道を目指せます。皆さんと一緒にラグビーができることを楽しみにしています。

